

# 令和5年度 横浜市医療局病院経営本部 行政職員採用試験 受験案内

横浜市立市民病院、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター等で  
勤務する行政職員を募集します。

## <募集職種>

【医療局病院経営本部 行政職員】  
**病院総合事務**

### ◆第一次試験日 令和5年8月5日（土）

※集合時間、場所（横浜市内）等の詳細については、申込者に交付する受験票で指定します。

### ◆申込方法 インターネットによる電子申請

※事前に横浜市電子申請・届出システムへの登録が必要です。

※郵送による申込受付は行っておりません。

（別紙「申込方法」をご確認ください。）

### ◆申込受付期間 令和5年6月16日（金） 14時00分から 令和5年7月14日（金） 17時00分まで

（7月14日（金）17時00分までに横浜市電子申請・届出システムに到達したもののまで有効）

採用試験に関するお問い合わせ先  
**横浜市医療局病院経営本部人事課 行政職員採用担当**

TEL : 045(671)4822 / FAX : 045(664)3851

MAIL : [by-comesaiyo@city.yokohama.jp](mailto:by-comesaiyo@city.yokohama.jp)

採用情報 HP

URL(<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/byoin/saiyo/co-medical-saiyo/>)

採用試験に関する情報や合格発表の確認、受験案内等のダウンロードができます。

（下記二次元コードからもアクセスできます。）



# 1 試験区分、採用予定人員及び職務概要

試験区分	採用予定人員	職務概要
医療局病院経営本部 病院総合事務	若干名	病院運営に係る事務（病院の経営改善・業務改善に関する施策の企画・立案・調整業務、診療報酬請求に伴う分析・精度管理業務、委託業者の管理業務、医業収入確保に係る企画・立案・調整業務、施設基準届出関連業務、診療情報管理業務、院内システム管理業務、地域連携業務、庶務・人事・労務業務 等）

※ 採用予定人員については、現時点における予測に基づくもので、変更する場合があります。

※ 勤務地は横浜市立市民病院、横浜市立脳卒中・神経脊椎センターまたは横浜市役所（医療局病院経営本部）に限られます（勤務地の選択はできません）。

# 2 受験資格

試験区分	受験資格（年齢、資格・免許など）
医療局病院経営本部 病院総合事務	次の①または②のいずれかに該当する人 ① 平成5年4月2日から平成16年4月1日までに出生した人 ② 昭和38年4月2日から平成5年4月1日までに出生した人で、病院等における職務経験を平成28年6月1日から令和5年5月31日までの間に5年以上有する人 【職務経験について】 ・「病院等における職務経験」には、病院における診療報酬請求・診療情報管理・地域医療連携・庶務・人事・労務等の職務経験、地方公共団体・財団法人・社団法人・NPO法人等における医療に関する職務経験又は民間企業における病院への医薬品・医療機器等の販売、経営支援、病院情報システム支援等の職務経験等が該当します。 ・「5年以上」とは、それぞれの企業・団体等で休憩時間を除き、週30時間以上の勤務を2年以上継続し、これらの経験が通算で5年以上であることを要します（同時期に複数の企業・団体等に勤務していた場合は、いずれか一方の勤務時間のみを職務経験とします）。 ・職務経験の確認のため、申込時に在職証明書をご提出いただきます。在職証明書での証明ができない期間については、上記職務経験に含めないものとします。

◆ 選考の途中で、受験資格がないことが明らかになった場合は、その後の選考を受験できません。合格している場合は、合格を取り消します。また、採用後に受験資格がないことが明らかになった場合は採用を取り消します。

◆ 外国籍の人で採用されるのは、「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」及び「特別永住者」の人です。

◆ 次の（ア）、（イ）に該当する人は受験できません。

（ア）地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者

地方公務員法（抜粋）（欠格条項）

第十六条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者

三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者

四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（イ）平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

◆ 経験年数の計算方法

（1）年数及び月数の計算方法について

・年数は、勤務・活動を開始した日(起算日)から翌年の起算日に相当する日の前日(応当日前日)までを1年として計算します。

(例)H29.2.1~H31.1.31→2年      H28.9.7~R1.9.6→3年

・月数は、起算日から翌月の応当日前日までを1月として計算します。

(例)H28.7.16~R4.6.15→5年11月

※ 起算日が30日又は31日で、2月末日まで勤務していた場合は、2月末日を応当日前日とみなします。

(例)H28.7.31~R2.2.29→3年7月

・勤務・活動を終了した月において、応当日前日より前に勤務・活動が終了した場合は、その月の前月の応当日前日までの月数を計算し、残りの日数は切り捨てます。ただし、残りの日数が30日になる場合は1月として計算します。

(例)H28.10.30~R2.5.23…2年6月+24日→2年6月

H28.8.2~R3.5.31…4年9月+30日→4年10月

（2）育児休業と産前産後の休業の取扱いについて

・育児休業期間は、継続して勤務・活動している期間及び職務経験に含めることはできません。

・平成28年6月1日から令和5年5月31日までの間に育児休業を取得した期間がある場合は、起算日を育児休業期間の分だけさかのぼることができます。

(例)H28.11.1~H29.10.31の1年間育児休業を取得→H27.6.1にさかのぼって勤務・活動経験を算入できます。

・産前産後の休業期間は、継続して勤務・活動している期間及び職務経験に含めることができます。

※ 産前産後の休業とは、労働基準法第65条に基づくものをいいます。

### 3 試験の日程及び合格発表

	日 程	合格発表日・発表方法
第一次試験	令和5年8月5日(土) 論文 90分 ※ 集合時間・場所等の詳細は受験票で指定します。	令和5年8月22日(火) 14時 横浜市医療局病院経営本部のホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者へは文書でも通知します。
第二次試験	令和5年9月5日(火)、6日(水)、7日(木) いずれか一日を指定 第一次面接 ※ 集合日時・場所等の詳細は第一次試験合格者に通知します。	令和5年9月中旬(予定) 横浜市医療局病院経営本部のホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。また、合否にかかわらず受験者全員へ文書でも通知します。
第三次試験	令和5年10月上旬(予定) 第二次面接 ※ 集合日時・場所等の詳細は第二次試験合格者に通知します。	令和5年10月中旬(予定) 横浜市医療局病院経営本部のホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。また、合否にかかわらず受験者全員へ文書でも通知します。

※新型コロナウイルス感染症の影響等により、試験日程等が変更になる場合があります。変更がある場合は、医療局病院経営本部行政職員採用情報のホームページで随時お知らせします。

### 4 試験の内容及び配点

#### (1) 試験の内容

試験区分	試験科目	内 容
医療局病院経営本部 病院総合事務	論文	市立病院の経営・運営等に関する事、その他医療分野に関連する社会情勢について、与えられた課題に対する記述式の論文(字数1,000字程度)

#### (2) 配点

第一次試験、第二次試験及び第三次試験の合格者は、それぞれの試験の結果により決定します。

	論文	第一次面接	第二次面接	総 合
第一次試験	200			200
第二次試験		300		300
第三次試験			300	300

### 5 給与等

試験区分	毎月決まった支給※1	勤務実績に応じた支給※2
医療局病院経営本部 病院総合事務	大学卒(4年制) 212,396円 短大卒(2年制) 191,052円	

- 給与は、「横浜市医療局病院経営本部職員の給与に関する規程」などに基つき支給されます。令和5年4月現在の初任給は、上記のとおりです。なお、初任給は個々の採用前の職歴の有無・内容に応じて決定するため、金額は異なります(※3)。また、採用されるまでに規程などの改正が行われた場合は、その定めるところによります。  
※1 毎月決まって支給される給与・・・給料、地域手当  
※2 勤務実績に応じて支給される給与・・・超過勤務手当など  
※3 職歴等がある場合には、規程に基づき、給料等が加算されます。この他、住居手当、通勤手当、扶養手当等を該当者に支給します。  
・昇給 原則年1回  
・期末・勤勉手当 令和4年度実績 年間4.40月分
- 勤務時間 原則、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分(休憩時間正午～午後1時)まで(必要に応じて超過勤務の可能性あり)。
- 休暇制度  
・年次休暇 20日、介護休暇  
・特別休暇(リフレッシュ休暇5日、結婚、出産、配偶者の出産、病気、生理、育児時間、子の看護、服忌、社会貢献活動、男性職員の育児参加休暇など)
- 共済組合の各種給付・保険・年金制度及び保養施設割引制度あり
- 育児休業(3歳まで)、育児短時間勤務(小学校就学の始期に達するまで)、部分休業(小学校就学の始期に達するまで)

## 6 その他

- (1) 申込書記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消します。
- (2) **採用の時期は、原則として令和6年4月となりますが、状況により本人の同意を得て、それ以前にも採用される場合があります。**
- (3) 合格から採用までの間に、採用にふさわしくない非違行為等があったときは、採用されない場合があります。
- (4) 問題は活字印刷文による出題となります。
- (5) この試験において提出された書類は、**一切返却いたしません。**
- (6) 受験に際して医療局病院経営本部が収集する個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的への使用は一切いたしません。ただし、採用者の個人情報は、人事情報として使用いたします。
- (7) **障害等のため受験上の配慮を必要とされる方は、必ず申込時に電話等で御相談ください。**
- (8) 第一次試験の結果については、「横浜市個人情報の保護に関する条例」第6条の規定により口頭で開示請求することができます。事前に医療局病院経営本部人事課まで電話連絡のうえ、**受験者本人**が直接来庁してください。なお、その際に本人確認を行いますので、第一次試験で配布する受験番号カードを持参してください。

開示請求のできる人	開示内容	開示場所など
第一次試験不合格者 (本人に限る)	・当該試験の総合順位 ・試験科目の得点及び合格点	開示期間：試験の合格発表日から2週間 開示場所：医療局病院経営本部人事課（横浜市役所 17階） 開示時間：8時45分から17時00分まで(土日祝を除く。要予約。) ※第二次試験・第三次試験不合格者には、 <u>不合格通知に開示内容と同様のものを記載して送付します。</u>

※それぞれの試験で棄権された方(全科目受験されていない方)には、試験結果を開示することはできません。

- (9) 第二次試験及び第三次試験不合格者には、不合格通知に当該試験の総合順位、試験科目の得点及び合格点を記載します。
- (10) 年齢・経験にかかわらず「職員Ⅰ」として採用されます。  
(参考)昇任段階は、職員Ⅰ～Ⅲの三つに分かれており、その中で職員Ⅰ（市職員として必要不可欠な基礎的能力・知識を身につけるとともに、着実に業務を遂行し、新しい視点で職場の活性化に取り組む。）として採用されます。